



第7号

発行 宝木地域づくり推進協議会

宝木地域コミュニティセンター内

(事務局)

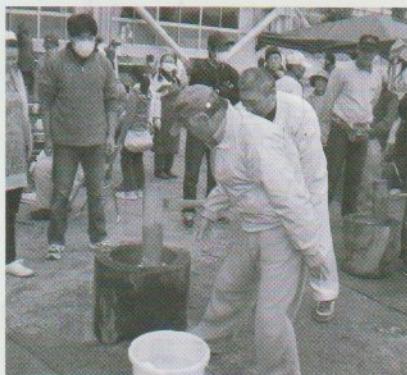
〒320-0065 宇都宮市駒生町3364-29

(宝木小学校内)

TEL・FAX 028-624-0531

(印刷) DTP de-co

(題字 北條信男 書)



第6回「宝木まつり」開催

平成21年度第6回「宝木まつり」は、11月22日（日）宝木小学校で開催しました。あいにくの薄ら寒い曇天にもかかわらず、例年どおり多くの人出で賑わいました。天候の関係でやや出足が遅く懸念されましたが、屋台各店の売り上げは昨年と同額であり午後1時過ぎには完売し閉店しました。

また、宝木中と陽西中の2校から中学生ボランティアとして、前日の準備と当日の運営や片付けに延べ48名のお手伝いを頂き、円滑にまつりが展開されました。

市長も駆けつけいくつかの店で買い物をし、楽しんで頂きました。今回はコミュニティセンターの建て替え工事中のため、校庭の使用にやや不便をきたすところもありましたが、所期の目的である地域住民の活発な交流が図られました。

自治会めぐり⑥

宝木団地自治会

宝木団地自治会は、JR宇都宮駅から口に五十本以上出ているバスの終点の周囲に広がる市営住宅、県営住宅の住人たちの自治会です。まずは、交通の便がよいことが自慢の一つになります。

また、近年はさまざまな国から来た人たちも増えて、小さな国際交流の出来る自治会にもなりました。折角の出会いを大切にするためにも、より積極的に、自治会等を通して交流を深めていかなければならないと考えています。

多くの世代を抱える自治会でありますので、世代間の交流を考えていかなければなりません。3年前に盆踊り大会を取り止めましたが、毎月の行事を通じて、

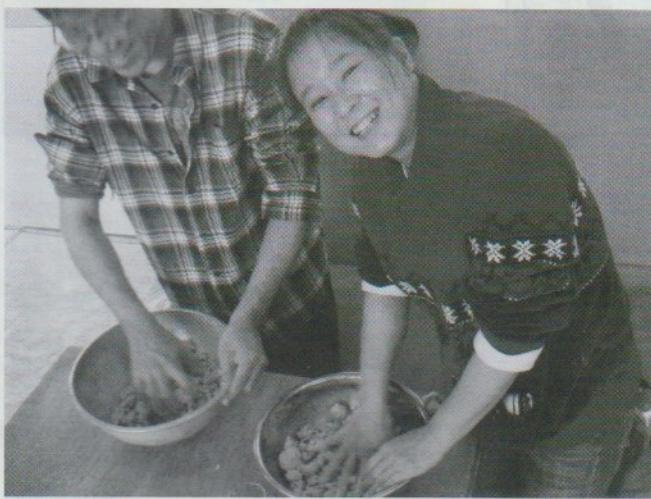
子どもたち、お年寄りたちとのつながりを持ちたい思いで、いくつかの行事を催しています。子どもたち、お年寄りたちを中心にお誘いする「温泉を楽しむ会」があります。平成二十一年度は、日帰りで塙原温泉に行きました。マス会、どんど焼きなどの行事で、子どもたちの交流、親睦を図りながら、子どもたち

主なものは、毎年五月にお年寄りたちを中心にお説教する「温浴を楽しむ会」があります。平成二十一年度は、日帰りで塙原温泉に行きました。マス会、どんど焼きなどの行事で、子どもたちの交流、親睦を図りながら、子どもたち

は、多くの人に「手打ち」を親睦会を兼ねたこの講習会は、多くの人に「手打ち」をおいしさにはまっていきます。打ち終わったら、さっそく試食会です。自分で打ち、打ちたて茹でたてを味わえます。

の成長を見守っています。宝木団地自治会の一番の行事は、年に二回の「手打ちうどん・そば講習会」です。講師の先生を迎えて、初心者でも気楽に蕎麦打ち、うどん打ちを楽しんでいます。十二月の講習会は、年越し蕎麦を目指し、二月は覚えた技術の復習。参加すればするほど、手打ちの楽しさ、おもしろさ、おいしさにはまっていきます。

打ち終わったら、さっそく試食会です。自分で打ち、打ちたて茹でたてを味わえます。親睦会を兼ねたこの講習会は、多くの人に「手打ち」を楽しんでもらいたいと始めた行事です。団地内外の人たちの参加もお待ちしています。自治会執行部は、これから



そばをこねる夫婦仲良く



先生の手さばきにうっとり



試食会風景



手打ち最高 最後の一本まで

も行事のための行事でなく、本来の目的である自治というものを考え、自治会の会員である住民のみなさんと交流を深めて、本物の自治会運営を目指そうと努力していきます。

宝木団地自治会役員

会長	原田繁男
副会長	高橋秀雄
事務局・会計	後藤勝義
会計監査	豊田良男
婦人部長	松岡明美
育成部長	小林宣子
文化環境部長	青木和男
体育部長	高橋悟
婦人部長	金田淳一
育成部長	清水操
文化環境部長	駒野泰彦
体育部長	高橋悟
婦人部長	中三川秀明
育成部長	松岡明美
文化環境部長	清水操
体育部長	後藤勝義
婦人部長	金田淳一
育成部長	清水操
文化環境部長	児玉リイ子
体育部長	高橋秀雄
婦人部長	清水操
育成部長	清水操
文化環境部長	児童民生委員
体育部長	高橋秀雄
婦人部長	清水操
育成部長	清水操
文化環境部長	児童民生委員
体育部長	高橋秀雄

新宝木コミセンセンター

完成間近

2月下旬

3月1日～

6日

8日～

4月1日

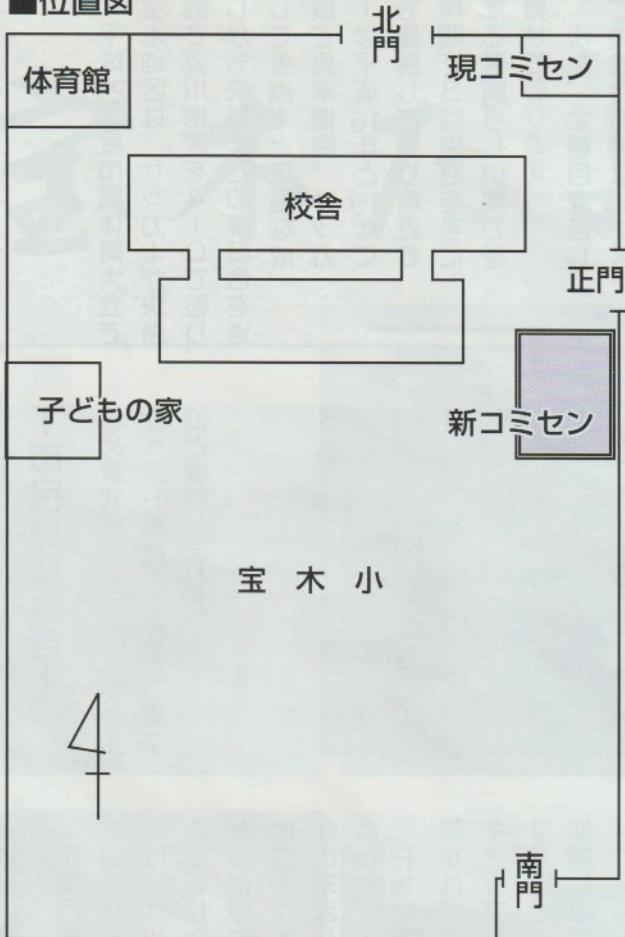
引越し

現コミセン解体工事

引越準備のため使用を制限
「ひこう」は2月28日まで使用可
ませんので問い合わせください。なお、電話移設工事のた
め3月3日～6日は不通にな
ります。

詳細につきまして、電話番号

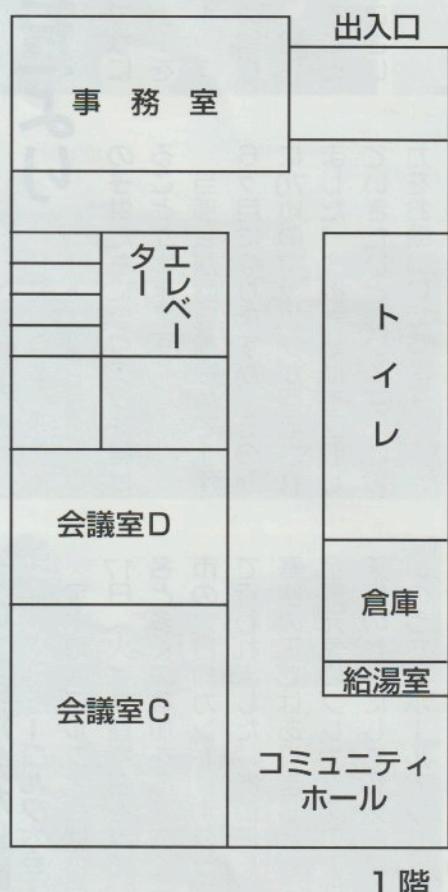
■位置図



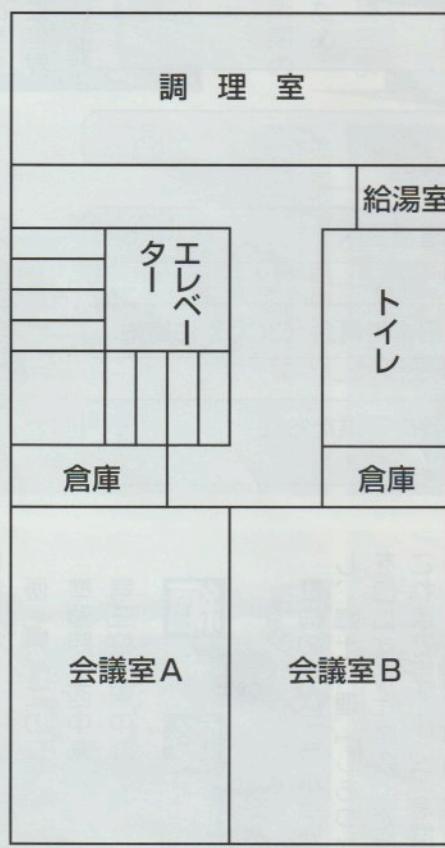
宝木コミセンの新築工事は、工程どおり進み既に外壁をはすしシックな色合いの外観が見られるようになりました。新コミセンへの引越しは、3月6日(土)を予定しておりますが、その後備品などの搬入や諸準備を整え4月1日(木)に供用開始となります。なお、これまで宝木小の教室を分室「ひこう」として使用しておりましたが、児童数の増加に伴い学校へお返しすることとしますので3月以降は使用できないことになります。

また新コミセンには身体障害者用の駐車場しかありませんので、一般の自転車、自動車は従来どおり北門付近の駐輪、駐車場を利用してくださ。

■平面図



4



2階

サッカー優勝

一市民体育大会一

平成21年度市民体育大会で宝木地区は、サッカーが決勝戦で姿川地区を4-0で破り、しかも決勝までの4試合を通して失点1と完璧な成績で見事優勝。サッカーは平成16年と19年にも優勝しており最近6年間で3回栄冠を手にする素晴らしい実力を見せております。

また、全種目を通じての総合順位は39地区中毎年ベスト10入りと好成績を収めておりますが、本年度もソフトテニスとソフトボール（実年男子）が3位を



占め軟式野球とゲートボールがベスト8に入るなどで第7位と健闘しました。

回収されたキャップは、下の図のような流れで世界の子供たちにワクチンが届けられます。

① キャップの回収

② ボランティアセンター（宇都宮市社会福祉協議会）

③ エコキャップ推進協会

④ 業者に売却

⑤ 売却益をエコキャップ推進協会へ

⑥ 世界の子供にワクチンを日本委員会（JCU）に寄附

⑦ 国連ユニセスを通じて世界の子供たちにワクチンが届きます

昨年行われた宝木まつりにおいてリサイクルコーナーを設け、ペットボトルキャップを回収したところ多くの皆様からご協力をいただき、約18kgのキャップを回収することが出来ました。有難うございました。

キャップ捨てればゴミ、焼却すれば二酸化炭素の発生、キャップを集めてリサイクルすることで二酸化炭素の発生抑制につながるとともに世界

の子供たちにワクチンを届けることが出来ます。
当部会が回収を始めて1年6ヶ月になりますが、その間に70kgのキャップが回収されました。今後も続けて回収していきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

なお通常は宝木地域コミュニティセンターの入口に回収ボックスが設けてあります。（岩上光宏部会長記）

環境部会だより

の子供たちにワクチンを届けることが出来ます。

宝木地区ゴルフ大会は11月17日（火）女性4名を含め64名と多くの参加を得てさくら市の大日向カントリークラブで行われました。あいにくの寒空の下ではありましたが、全員元気にプレー。スコアは天候のせいにして和気あいのうちにホールアウト。各自治会のネット上位5名のスコアで競った結果、宝木二の二自治会が前年に続き二連覇しました。

優勝 二の二
準優勝 西中丸
第三位 東中丸

集
後
記

紅梅の花がチラホラ咲き出し、郷土料理「しもつかれ」を口にすると暦の上では春。これまで宝木小の記念庭園にあつた「しだれ桜」をそのまま生かした新コミュニティの玄関口は新しい門出を祝ってくれるものと思います。

昨年の世相を表す文字ではないが、今年の宝木はまさに「新」。コミュニティ活動を一層充実した濃密なものにするべく意を新たにしました。

一の二自治会が優勝 一ゴルフ大会一